



飯能ロータリークラブ会報

唐竹雪化粧 A coat of snow covers Karatake

© photo by Isao Yoshida

ロータリーは機会の扉を開く

RI会長 ホルガー・クナーク

2570地区ガバナー 相原 茂吉

第3グループ
ガバナー補佐 西澤 長次

Let's make fellows! 友達をつくろう

第 2939 例会 2020. 12. 16

—— 家 族 月 間 ——

天 候 曇 (NO. 57-25)

会 長 田 辺 實 幹 事 森 健 二

例会日 水曜日 (12:30~13:30) 当 番 吉島君、吉田(行)君

例会場: ホテル・ヘリテイジ飯能sta.

☎ (042) 975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎ (042) 973-1661 FAX (042) 973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点 鐘 田辺会長
- ・ソング それでこそロータリー 四つのテスト
- ・ご家族紹介
- ・米山記念奨学生 江悦さん
- ・卓 話 江悦さん

【会長報告】

クリスマス家族会にたくさんの方にご参加を頂き本当に有難うございます。米山記念奨学生の江悦さんに奨学金の贈呈をさせて頂きます(拍手)。

月1回、例会に来て頂くはずだったのですが、今年はコロナで6月以来の出席です。ようこそお越し下さいました。卓話もよろしくお願い致します。本日はご夫人もお出でですので、通常の例会と同じ形式でさせて頂き、ご理解を頂きたいと思っております。

年次総会も終わり次年度役員も決まりました。本日が上半期最後の例会です。スタート前から紆余曲折の年度でしたが、役員、会員の皆様のご協力により進行する事が出来ました。また、10名の新入会員を迎え、70名近い会員数となり、第2570地区50クラブ中、4番目の会員数を誇るクラブとなりました。さらに2人の方の入会が予定されています。本年度テーマは「我等のロータリー」。飯能RCはコロナと共生出来る例会を最大限工夫し、現状を的確に判断した上で必要な対策を迅速に行って参ります。会員皆様のご理解とご協力をお願い致します。

12/15 飯能地区年末防犯キャンペーンが行われ飯能駅前で、森幹事、中川会員と振り込め詐欺防止等の呼びかけに参加して参りました。

「縁を生かす」先生が5年生の担任になった時、少年の1年生からの記録が目にとまった。「朗らかで、友だちが好きで、人にも親切。勉強もよく出来、将来が楽しみ」とある。間違いだ。他の子の記録に間違いない。先生はそう思った。2年生になると「母親が病気で、世話をしなければならず、時々遅刻する」と書

かれていた。3年生では「母親の病気が悪くなり、疲れていて教室で居眠りする」。後半の記録には「母親が死亡。希望を失い悲しんでいる」とあり、4年生になると「父は生きる意欲を失い、アルコール依存症となり、子どもに暴力を振るう」。先生の胸に激しい痛みが走った。ダメと決めつけていた子が、突然、深い悲しみを生き抜いている生身の人間として、自分の前に立ち現れたのだ。先生にとって目を開かれた瞬間であった。放課後、先生は少年に声をかけた。「先生は夕方まで教室で仕事をするから、あなたも勉強していかない？ 解らないところは教えてあげるから」。少年は初めて笑顔を見せた。それから毎日、少年は教室の自分の机で予習復習を熱心に続けた。授業で少年が初めて手を挙げた時、先生に大きな喜びが沸き起こった。少年は自信をもち始めていた。クリスマスの午後だった。少年が小さな包みを先生の胸に押し付けてきた。あとで開けてみると香水の瓶だった。亡くなったお母さんが使っていた物に違いない。先生はその一滴をつけ、夕暮れに少年の家を訪ねた。雑然とした部屋で一人、本を読んでいた少年は、気がつくや飛んで来て、先生の胸に顔を埋めて叫んだ。「ああ、お母さんの匂い。今日はすてきなクリスマスだ」。卒業の時、先生に少年から一枚のカードが届いた。「先生は僕のお母さんのようです。そして、今まで出会った中で一番素晴らしい先生でした」。それから6年。また、カードが届いた。「明日は高校の卒業式です。僕は5年生で先生に担任してもらってとても幸せでした。お蔭で奨学金を貰って医学部に進学する事が出来ます」。10年を経て、またカードが来た。そこには、先生と出会えた事への感謝と、父親に叩かれた体験があるから、患者の痛みが分かる医者になれる、と記され、こう締めくくられていた。「僕はよく5年生の時の先生を思い出します。あのままダメになってしまう僕を救って下さった先生を神様のように感じます。大人になり、医者になった

僕にとって、最高の先生は、5年生の時に担任して下さった先生です。そして、1年。届いたカードは結婚式の招待状だった。「母の席に座って下さい」と一行、書き添えられていた。

たった1年間の担任の先生との縁。その縁に、少年は無限の光を見出し、それをよりどころとして、それからの人生を生きた。ここに、この少年の素晴らしさがある。人は誰でも無数の縁の中に生きている。無数の縁に生まれ、人はその人生を開花させていく。大事な事は、与えられた縁をどう生かすか、である。

以上です。ご清聴有難うございました。

【幹事報告】

東京では今日も670人超の感染者の出る中、飯能RCはずっと例会をやって参りました。それは、会員皆様の抑制的な行動、ご協力に加え、飯能に「ホテル・ヘリテージ」があったという事が幸運だったのかなと思います。専門家や医師の会員の方々からアドバイスを頂いてアクリル板を製作。エアコンは外気を取り入れ、換気の出来るもので、窓も外部に繋がっており、風の流れが来ています。席は離れ過ぎと思われる程離れており、これらの事を会長の指示で行っております。安心して楽しんで頂ければと思います。

【委員会報告】なし

【出席報告】無届欠席0 神田(敬)出席向上委員長

会員数		当日		前々回修正出席率
全数	対象	出席数	出席率	
69名	6名	46名	86.96%	95.65%

【M U】

12/9 (地区) 吉島君、和泉君

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・コロナ禍の中、多数のご参加を頂き、又、親睦活動委員会の皆様にはお世話になります。田辺会長
 - ・本日のクリスマス家族会に多くのご家族の方のご出席、有難うございます。田辺会長、高橋エレクト 矢島(尚)副会長、森幹事、本橋SAA
 - ・皆様、本日はクリスマス家族会へようこそ。楽しい会にするようガンバリます。坂本(淳)親睦活動委員長
- 本日計20,000円、累計額645,000円。
◎6日例会当番は高橋、吉澤会員です。

【卓話】

講師紹介 大野(康)米山記念奨学カウンセラー
江さんは中国黒竜江省のご出身。十文字学園女子大学(新座市)4年生。日本語がとても上手なのでびっくりされると思います。たいへん緊張しているようですが、どうぞよろしくお願い致します。

米山記念奨学生 卓話

こうえつ
米山記念奨学生 江悦さん

皆さん、こんにちは。今日はクリスマス会に参加させて頂き有難うございます。卓話をさせて頂きます。流れとしては3つの部分、自己紹介/日本への留学/クリスマスについてお話させて頂きます。

ニックネームは「えっちゃん」です。由来は、日本のドラマ『地味にスゴイ!校閲ガール・河野悦子』からです。発音は同じく「こうえつ」で、とても縁があって、初めて日本人の方から「ニックネームは何ですか」と聞かれた時、「えっちゃんって呼んで



下さい」と言いました。

私はH8年12月に黒竜江省鶏西市に生まれました。中国の一番北で、とても寒い所ですが穀物産地として有名です。皆さんにご紹介したいのは名物の「鶏西冷麺」です。

写真では日本の「冷し中華」と似ているかもしれませんがスープはかなり違います。こちらのスープは甘辛くて酸

味がとても強く、一番の特徴は、口にすると炭酸水のようなシュワシュワ感があるのです。暑い夏に一杯の冷麺を食べるととても嬉しいので、チャンスがあれば是非本場の「鶏西冷麺」をご賞味頂きたいです。

日本への留学のきっかけですが、私は中学の時から日本のアニメにとっても憧れていました。アニメをずっと見てきて、アニメの中の日本の物にもものすごく興味があって、日本は世界で一番行きたい国でした。大学の時は日本語学科で2年間勉強し、さらに留学生別科で日本語を1年勉強して、十文字学園女子大学のメディアコミュニケーション学科に入りました。大学ではグラフィックデザインを主に学ぶゼミナールに入り、日本語と共に、いろんなデザインや他の知識も頑張って勉強しました。学校にもたくさんの日本の文化を体験するチャンスがあって、日本で生活しながら文化を体験する事が出来て、本当に日本に来て良かったと毎日思っています。

去年の6月頃、日本の小学校で一回、ゲストティーチャーのボランティアをしたのですが、その事が私にとっても強い印象を与えてくれました。これは埼玉県にある市立の小学校へ行って、子ども達に「パンダ」の事について紹介している写真ですが、子ども達は思った以上にワクワクしてはしゃいでくれました。パンダについて話すと、きらきらの目で私を見てくれて、その瞬間は私にもものすごく衝撃を与えてくれました。私は中学の時から日本のアニメに憧れ、今、日本に来て日本語を頑張っています。この子ども達に私が良い印象を残したら将来どんな影響があるのだろうかと考えました。子ども達に希望や平和の種を与えて、将来、私のような感想を思ってくれたら嬉しいですし、それは本当に今一番やりたい事だと思いました。

中国のクリスマスですが、キリスト教の国ではないので、自分のオリジナルの形でクリスマスをやっています。イブに「リンゴ」をプレゼントしたり、食べたりする文化があるという話を聞いた事がありますか。由来は、中国語の「リンゴ」と「クリスマスイブ(に食べる果物)」の発音が近く、良い象徴なので、イブにリンゴを食べましょうという、自分のやり方を始めました。イブに売られているリンゴの写真です。祝日にはほぼ全部の店が大体このように出して、子ども達はそれを買って、感謝の気持ちを込めて先生とか両親にプレゼントしたりします。私の母は小学校の先生なのでいつもたくさんのリンゴを何十個も子ども達から頂きました。家に持ち帰れない程の数の時でも私は喜んでゆっくり食べました。

こちらは先日12/6ロータリーのクリスマス会です。奨学生達が企画運営を担当しました。司会や受付等、自分達の手で出来るだけやって、いつも支えてくれるロータリアンの方達や、いつもお世話になって優しくしてくれる方々に感謝の気持ちを伝えられたので、その御礼となれば幸いです。本当にいつもいつも有難うございます。

ご清聴有難うございました。メリークリスマス!

◎田辺会長より謝辞

・閉会点鐘 田辺会長